

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。

Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 白井清昭 役職 / official position : 教授

1. 研究テーマ / Research Theme
自然言語処理、機械学習、知識獲得、人工知能
2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目（先端）又は研究支援科目（融合）の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.
当研究室では自然言語処理を主な研究テーマとしています。まず、自然言語処理に関連する過去の研究を調査し、未解決の問題を発見し、それを整理して研究テーマとして設定する能力を養います。指導教員からの助言をもとに進めることとなりますが、特に博士後期課程の学生は問題を主体的に発見することに取り組みます。次に、研究テーマの課題の解決方法を探究する能力を養います。重要な問題は何かを見極め、それらの問題解決に必要な言語処理技術や方法を発見します。最後に、得られた成果を論文としてまとめる能力やプレゼンテーション能力を養います。学位論文の執筆や学内・学外での研究発表を通じてその能力を磨きます。
3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle
本研究室では、自然言語処理を研究テーマとしていますが、他のテーマにも応用できる一般的な問題発見能力、問題解決能力、プレゼンテーション能力を高めることを目指しています。これらの能力を高めるため、輪講(過去の文献の内容を発表して情報を交換する会)、ゼミ(自身の研究を発表してその内容を議論する会)を実施しています。また、指導教員と学生の研究打ち合わせを適宜行い、助言を与えつつ、研究課題を解決する手法を自力で発見することを促します。
4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities
<input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 個別ミーティング(週 1 回) <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : 輪講(月 2 回)、ゼミ(月 2 回)、 <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities :
5. 年間スケジュール / Annual Schedule 本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。(本学HP 参照: ホーム>教育>履修関係>履修案内) Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)
個人の研究の進捗によって変わるが、標準的なスケジュールを示す。 博士前期課程(4月入学)の場合 ・ 新入生スタートアップ研修 (M1 8-9月) ・ 最初の輪講での発表 (M1 12月) ・ 最初のゼミでの発表 (M1 3月) ・ 国内学会での発表 (M2 3月) (修了までに 1回は学会発表) 博士後期課程(4月入学)の場合 ・ 国際会議での発表 (D1 12月) ・ 国際会議での発表 (D2 8月) ・ ジャーナル論文投稿 (D3 4月)